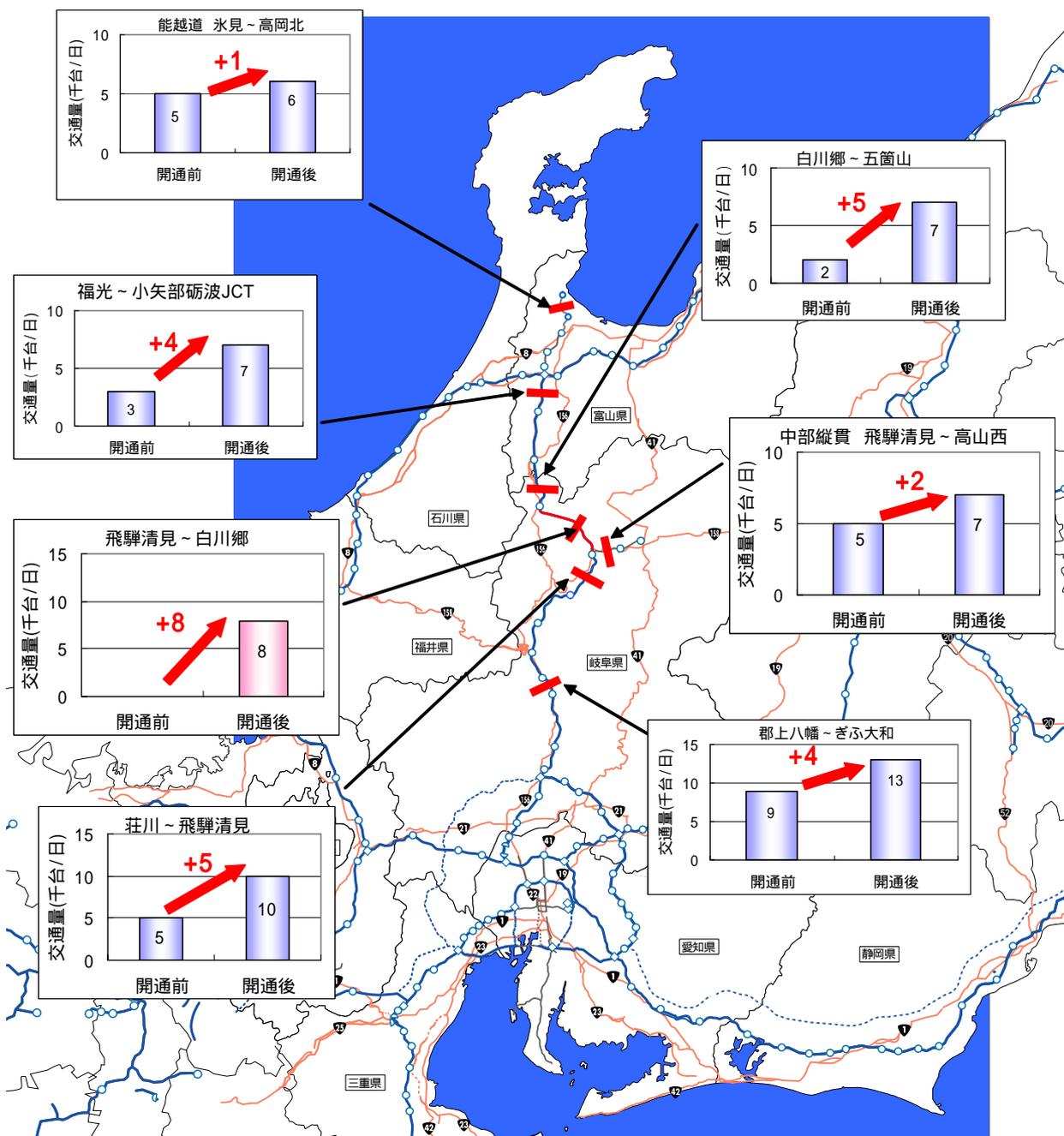


## 1. 東海北陸自動車道と北陸自動車道の交通量

- ・ 開通翌日の平成20年7月6日(日)から7月12日(土)の飛騨清見IC～白川郷IC間の平均断面交通量は約8千台/日(平日平均約7千台/日, 休日平均(7月6日及び7月12日)約13千台/日)でした。
- ・ 今回の開通によって、開通区間に隣接する区間などで交通量が増加しており、開通前と比較して白川郷～五箇山で約3.5倍、荘川～飛騨清見で約2倍となっています。
- ・ 東海北陸道と接続する中部縦貫自動車道と能越自動車道でも、開通前と比較してそれぞれ約2千台/日、及び約1千台/日の交通が増加しました。



交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

飛騨清見IC～白川郷IC 開通前は、平成19年7月8日(日)から7月14日(土)までの日平均交通量を記載。

飛騨清見IC～白川郷IC 開通後は、平成20年7月6日(日)から7月12日(土)までの日平均交通量を記載。

荘川IC～飛騨清見ICでの平成20年7月7日(月) 18:20頃～23:40頃の上下線通行止めの影響を含む。